

平成 30 年度
東北地域カーボン・オフセットグランプリ
公募要領



J-クレジット東北地域推進協議会

1. 表彰の目的

本表彰は、J-クレジット東北地域推進協議会が、他の模範となるカーボン・オフセットの取組を評価し、その実施団体を表彰するものです。本表彰により優秀な取組を広く紹介することで、カーボン・オフセットの普及や理解促進を図るとともに、地球温暖化対策から波及する複合的な社会貢献を奨励し、低炭素社会の実現に資することを目的とします。

2. 応募要件

J-クレジット制度の施行以降(平成25年4月以降)に東北6県で創出されたクレジット^{※1}を活用し、カーボン・オフセットを行っていること。

※1 クレジット: J-クレジット、国内クレジット、J-VER

3. 応募方法

- (1) 所定の応募申請書(様式1又は2)に必要事項を記入し、添付資料等を添えて、応募期間内にメールでJ-クレジット東北地域推進協議会事務局へ提出してください。
- (2) 自薦・他薦を問いません。但し、他薦の場合は実施団体の事前了承が必要です。
- (3) 応募期間

平成 30 年 8 月 20 日(月)～ 平成 30 年 11 月 15 日(木)17:00

4. 審査・選考

- (1) 審査は、J-クレジット東北地域推進協議会内に設置する選考委員会にて行います。
- (2) 選考委員会は、別表「評価項目」に基づいて、審査を行います。
- (3) 過去3年以内に法令違反等を起こし、社会的問題となった事実がある場合は、選考対象から除外します。

5. 表彰

(1) 表彰の種類

表彰種類		申請資格	他部門との併願 ※同一の取組の場合
[1]東北地域カーボン・オフセット部門		東北地域内	可
①最優秀賞	東北地域のカーボン・オフセットとしてモデル性が高く、手本となる取組を表彰する。		
②優秀賞	最優秀賞に次いで特徴的な取組を表彰する。		
③奨励賞	優秀賞に次いでカーボン・オフセットの普及に貢献し得る取組を表彰する。		
[2]東北地域カーボン・オフセットチャレンジ部門		東北地域内	可
①チャレンジ賞	東北地域のカーボン・オフセットとして3年以内に行われ、汎用性が高く、他が追随しやすい取組を表彰する。		
[3]東北支援型カーボン・オフセット部門		東北地域外	不可
①東北支援賞	東北地域外の企業・団体等が東北地域で創出されたクレジットを活用した場合の優れた取組を表彰する。		
[4]SDGs カーボン・オフセット部門		東北地域内・外	可
①SDGs カーボン・オフセット賞	J-クレジット等を活用し、CO2 排出量の削減に寄与するとともに、SDGs の達成に貢献する積極的なカーボン・オフセットの取組を表彰する。なお、東北地域外の企業・団体の場合は東北地域の J-クレジット等を活用していることを条件とします。		

注 1) 同一の取組で 2 つ以上の部門に応募することができます。

注 2) 上記表彰以外に特段の功績が認められる者については、特別賞を授与します。

(2) 表彰の方法

平成 31 年 2 月 14 日(木)に仙台市内で開催される表彰式において、表彰状を授与します。

6. その他留意事項

受賞者の取組事例や表彰式の様子を、プレスリリースや東北経済産業局のホームページ等で情報発信する予定です。あらかじめご承知おきください。

【お問い合わせ・提出先】

J-クレジット東北地域推進協議会事務局

(窓口:カーボンフリーコンサルティング株式会社 担当:池田、松本、尾形)

TEL:045-222-3400 FAX:045-222-3401 E-mail: info@carbonfree.co.jp

(別表): 評価項目

● 東北地域カーボン・オフセットチャレンジ部門の評価項目

◎ SDGs カーボン・オフセット部門の追加評価項目

大項目	中項目	部門別 評価項目
①カーボン・オフセット 及び温室効果ガス 排出量の認識	1.カーボン・オフセットの意義や内容を理解している	●
	2.排出量の算定に信頼性のあるデータや公的なデータを用いている	
②カーボン・オフセット の手続き	1.J-クレジットや国内クレジット等を使用し、クレジットの償却をしている 【必須】	●
	2.オフセット証明書等の発行を受けている	
③温室効果ガス排出 削減の努力	1.温室効果ガス排出削減のため優れた取組をしている	
④カーボン・オフセット の取組内容	1.取組内容に先進性や創意工夫がみられる	●
	2.カーボン・オフセットの普及啓発や波及効果の観点から優れている	●
	3.クレジット(CO2)償却の実績がある	
⑤地域・社会に与える 効果	1.地域貢献、地域活性化、産業振興、環境保全等の面で貢献が認められる	
	2.多くの関係者が関わる取組である	
	3.地産地消的な取組である	●
⑥カーボン・オフセット 普及に向けた工夫等 (加点項目)	1.取組内容が新聞・専門誌等に掲載された実績がある	●
	2.説明会等で先進事例として講演等を行っている	●
	3.取組内容をホームページ等でわかりやすく公開しPRしている	●
	4.複数年にわたり継続的に実施している	●
	5.東北地域カーボン・オフセットロゴを使用している	●
	6.カーボン・オフセットの実施場所が東北地域である	●
⑦SDGs の達成に貢献 する積極的なカーボン・ オフセットの取組	1.購入する J-クレジット等やカーボン・オフセットの内容について、SDGs の達成に向けて配慮し公表している。	◎

(注)「⑤の3」及び「⑥の6」は、【東北支援型カーボン・オフセット部門】及び【SDGs カーボン・オフセット部門】の評価項目からは除外されます。